1月13日 木曜日 12日発行
昭和30年西暦1955年
発行所 内外タイムス社
東京都中央区銀座西3の5 電話(代表)京橋(56)8646
内外タイムス
THE NAIGAI TIMES
第2975号 (昭和24年6月27日第三種郵便物認可・昭和24年5月27日国鉄特別扱承認新聞第232号)
(中華民国僑務委員会登記局第二類新聞・内政内政部登記証台警字第0136号)
4版

あすの暦 1月13日・木 旧12月19日
齢 18.8 日出 6.51 日入 4.48 月出 9.58 月入 9.23 満潮 前 8.35 後 8.20 干潮 前 1.55 後 2.20 (中潮)

天気予報
今晩 北の風晴一時曇
明日 北の風晴のち時々曇
【全国概況】本邦付近の季節風はだいたい弱まり、日本海沿岸で雪がばらついているほかは内陸、太平洋側ともに晴れとなっている

両社統一と労組

『労農』参加で対立

当面、総選挙に重点

左右両社会党の統一問題は衆院の解散ー総選挙を前に次第に煮つめられつつあるが、簡単に両社が合同にゴール・インするかどうか疑問である、とくに労働陣営の立場からみると、総評(日本労働組合総評議会)は一応両社の統一に反対するものはなくなったが、労農党を加えた三党の合同を強く主張しているのが高野事務局長である、これに対し反高野派の第三勢力派(太田合化労連委員長中心)は労農党の参加を拒否しているなど複雑な勢力関係が入り乱れている




(上)高野 実氏 (下)太田 薫氏

昨年の総評大会で総評事務局長を争った高野派と太田派の反目が引き続き現在におよんでいて、太田派は左派主流(とくに和田書記長)につらなっている、和田書記長の両社統一問題の見解は政策、政綱の一致を強く主張しているので、高野派は革新勢力の統一には反対だとさえきめつけているようである、こんなわけで総評参加の組合単産の幹部で結成している労働者同志会の意向は、両社の統一には熱の入れ方が薄く、統一問題よりも左社が右社に勝つことに力こぶを入れている、しかし昨年の総評大会では両社労農の三党並列で支持する立場を明らかにしているので、こんどの選挙では資金カンパや推薦候補などの点で右社は全労会議のほかに総評からも支持されるので、左社よりも有利とみられるから、労働者同志会(大部分は左社党員)の資金カンパなどは極力左社に重点を置く方針をきめつつあるようだ

ところが高野事務局長派はこんどの選挙には左社だけでなく右社・労農にまで支持範囲を広めるのは当然であるとしている、これに対し太田派の組合幹部は、高野派が選挙で左社の当選を減らそうとしていると非難しているほどだ、だが高野派は、両社と労農の三党並列支持は大会の決定で当然だとし、左社に不利となってもやむをえないとみており、選挙で左社が右社に勝つよりも、労農党を加えた革新政党の統一結集が大切だとし、さし当り両社の統一からはじめても次ぎには労農党を加える方向に推進してゆくようだ

総評に対決している全労会議(全日本労働組合会議)は、昨年結成されてから右社一辺倒の傾向が強く、両社の統一促進にはソッポを向いている現状で、最近も執行委員会を開いて右社に一本くぎを打っている

十五名に増員

労農関係者も加う

経済懇談会

政府は経済総合計画の立案調整のため内閣に経済懇談会を設けることになり、人選を進めてきたが、構成メンバーは当初予定した十名内外を十五名に改め、財界関係は東京だけでなく関西、名古屋財界人をも含めて人選し、また労働、農業関係の権威者を加えることになった、政府としては一両日中に人選を終り、できれば十四日の閣議、遅くも十八日には正式に決定したい意向である

根本官房長官談 当初は大体吉田前内閣当時の経済最高顧問会議と似たような構想をもっていたが、それでは旧財閥関係代表者の会議というような感じを与えるので、もっと視野をひろげ、地域的にも全国的な立場から人選したい 人選はほとんど内定したが、名古屋財界から一人誰を加えるかが問題となっている、人選が決まれば十四日にも遊説中の鳩山首相と連絡、了承を得て発表したい



総選挙戦の展望

栃木縣

佐久間氏立候補 栃木県知事選

【宇都宮発】二月五日の栃木県知事選挙に自・民両党から推された佐久間渡氏(六二)=無所属=は十二日立候補を届出た

小平知事の辞任問題で県政界は忙しい動きをみせているが、民主党は出足早く昨年末の支部結成大会に引続いて十日から十五日間県内遊説を行い、上向きの人気を一層あり上げようとしている、両社は昨秋右社から左社に対し全国にさきがけて統一申入れを行ったが、知事候補人選問題でこじれ軌道にのっていない、ここでも自由党の人気は下向きで苦戦は免れない

自由、乱立共倒れか

第一区・定員五名 自由党は船田中(現)尾関義一(現)増渕忠(新)石崎直三郎(新)高塩三郎(元)の五氏を公認する予定、民主は高瀬伝(現)森山欽司(元)両氏を、左社は黒沢幸一氏(現)右社は戸叶里子(現)大貫六八(新)の両氏、共産は宮下重寿氏(新)をたてる予定である、自由党は人気が下向きの上に乱立のため共倒れの公算が大きい、当選確実組は民主の人気上昇で得をしている高瀬伝氏と右社の戸叶里子、前記の船田氏の三人で、残る二つを九人で争うわけだが左社の黒沢氏と前回次点の野沢氏がやや優勢

現役も苦戦免れぬ

第二区・定員五名 自由党は小平久雄(現)佐藤親弘(現)両氏が立ち、大平祐三郎氏(新)もウワサに上っている、民主は山口好一(現)栗田英男(現)森下国雄(元)三氏が立つ予定、左社は山田長司(現)右社が神田六作(新)共産は、浜野清(新)無所属から石村幸一郎(新)の諸氏が出る予定、現役陣はやはり有利に戦いを進めるうが栗田、佐藤両氏はやや苦戦を伝えられ、森下、神田両氏の進出が有望視されている

今夕羽田に立寄り

外相、引揚・國連加盟を要請

ハマーショルド事務総長

米軍飛行士の釈放問題について北京を訪問したハマーショルド国連事務総長は、周恩来首相との会談を終え帰任の途中十三日午後四時香港から羽田空港着のSAS機で来日する、空港にはとくに重光外相が出迎え、同総長にたいし日本の国連加盟、引揚げ促進などについて要請する

なお同総長は約一時間羽田空港で休憩ののち米軍特別機で米国に向うが、空港には国連朝鮮復興機関(UNKRA)委員長としてサリム・カン駐日パキスタン代理大使が出迎える

ニカラグァ軍 コスタリカに侵入

【サン・ホセ(コスタリカ)十一日発UP=共同】ニカラグァ軍部隊は十一日、コスタリカ国境を越えてコスタリカ領内に侵入を開始し、すでに首都サン・ホセ南方五十キロの地点にあるヴィラケサダを占領した

ニカラグァ軍の侵入開始とともに国境地帯と首都との通信連絡はしゃ断されたので、その後のくわしい模様はわからないが、コスタリカ軍は現在までのところ侵入したニカラグァ軍と接触していない、今回のニカラグァ軍によるコスタリカ侵入は、コスタリカ政府が同国駐在のニカラグァ外交官の国外退去命令を正式に発表した直後に開始されたものである

ニカラグァ、コスタリカ両国は中米南部の共和国で、現有兵力はニカラグァが陸軍三千六百、コスタリカは一九四八年陸軍を廃止して以来保安隊約千二百名を有しているだけである

国交を断絶

【ニューヨーク十一日発ロイターー共同】コスタリカのサニン・ヌネス国連代表は十二日『コスタリカ政府はニカラグァから侵略をうけた結果、ニカラグァとの国交を断絶した』と発表した、なお同代表はいますぐにこの紛争問題を国連に持ち込むことは考えていないと述べている

米に援助要請

【ワシントン十一日発AP=共同】コスタリカ政府は十一日夜コスタリカに侵入したニカラグァ軍を撃退するため米国の軍事援助を要請した模様である

電源開発総裁の更迭も考慮

石橋通産相言明

【岡山発】石橋通産相は十二日午前九時大阪駅発の下り特急"かもめ"で広島に向う途中、同行の記者団と会見、最近電源開発会社の経理をめぐってかなりの政治資金が流れているとの噂があり、総選挙後の情勢いかんによっては小坂総裁の更迭もあり得ると微妙な発言を行った

粋人酔筆

良妻賢母

田辺禎一

[illegible]

噂によると、和夫博士は非常な精力家で、その方も中々強かったという。それを少しも悪用せしめず、謹厳な学者、政治家として世の尊敬を受けしめたのは、春子夫人の春画本が大なる内助の功をなさしめたのだと、私は大いに感服した次第である。

実業家の根津嘉一郎氏の夫人が、年老いても毎晩寝る時に、薄化粧をして、派手な長襦袢を着て寝床に入ったということである。これもまた良妻の一つである。

世の良妻たらんとする者は、家庭で良人との寝室に、立派な春画を備えて置くべきであるということは、良妻賢母の模範たる春子夫人の教訓であると私は信じている。



【写真は故鳩山春子夫人】

新しい芽



東京バレエ協会

新春といつても百花爛漫の春にはまだ遠い、しかし雪解けごろともなれば"新しい芽"が古い殻を破り大地を割つて頭をもたげてくる、この新しい芽こそ『あすの日本』を象徴するものである、この十年は押しつけられた民主々義、外國依存の經済、借りものの文化…に終始した、ことしこそ各界に自立の新しい芽生えがなくてはならぬ、そこで各方面にわたつてその"新しい芽"を探し回つて得たのがこのシリーズである

世界的水準めざして

○…白いスカートにトウ・シューズ、白鳥や妖精のようにフワーッと舞上るようなアラベスクや華麗精巧な様々の回転…少女たちにとっては大変な魅力、ガニ股・ビヤ樽・ズン胴はもうコリゴリの親馬鹿ちゃんりん組ならずとも可愛いわが子の新しいしつけの場をバレエに見出している、これが戦後の一つの流行となり大へんな少女バレエ熱となった、その甲斐あってか昨年橘バレエ団ほかの豆バレリーナたちが示した技術は関係者の目をみはらせ、スワ天才の出現?と親達に嬉し涙を流させたが、これら十代の"新しい芽"が世界的レベルに達するのもそう遠い先のことでないかも知れない

○…さて、もう一つ上の廿代グループには『脱退はしたものの?』と、危っかしいアクロバットさながら小牧正英や服部、島田らの師匠のバレエ団を脱退した広瀬佐紀子、笹本公江、日高悼、大田招子、横井茂らの東京バレエ協会がある、旗上げ公演で"これなら立派にいけそうだ"と折紙をつけられただけに何か新しいものをつくり出そうと意欲に燃え、また人並みのお色気や情熱も発揮した、しかし正月公演の『ジゼル』では依然一本立ちはできず、同じ脱退組の『青年バレエ・グループ』(石田種生、河内昭和)や横山はるひ、関口長世両バレエ団の若手と共演している、出来栄えはいよいよまとまりを見せ、わが国バレエ界中堅第二陣の"新しい芽"として春と共に息を吹くことであろう

【写真は"ジゼル"けいこ中の笹本公江、広瀬佐紀子、八木マリ子、日高悼、横井茂(中央右から左へ)】

東京株式仲値

□新株落△配当落 (12日前場終値)

特定銘柄

銘柄	値
東海上	304
郵船	167
新重工	—
日清紡	284
味の素	305
三越	307
平和不	412
三井金	98
三菱鉱	85
日鉱	69
住友金	86
三菱鉱	52
古河鉱	70
同和鉱	93
住友炭	68
三井山	67
北海炭	64
東邦亜	63
日石	88
帝石	73
昭和石	86
大協石	157
東燃	124
三菱石	93
日東化	72
日産化	76
三井化	94
東合成	94
信越化	79
協和醗	112
東高圧	103
昭電工	74

銘柄	値
日本曹	62
旭電化	79
三菱造	78
三菱重	69
石川重	91
帝工	133
東洋ベ	114
三井造	101
日立造	45
浦賀	50
日平	37
古河電	80
東芝	78
三菱電	100
日立製	80
小松製	72
日本光	172
東京光	—
キヤノ	168
日軽金	169
東洋紡	139
鐘紡	143
大日紡	87
日東紡	68
片倉	43
富士紡	107
呉羽紡	89
東邦レ	105
帝麻	68
中繊	60
帝人	129
東洋レ	157
三菱レ	123
倉レ	80

銘柄	値
三菱化	124
旭化成	292
山陽パ	90
日本パ	86
国策パ	86
東北パ	99
大東紡	82
商船	60
三井船	61
飯野海	53
西武	348
藤田興	225
東京ガ	84
東電	440
日銀	2750
東銀	89
三井銀	70
富士銀	92
日証金	112
大正海	111
住友海	127
安田火	138
千代田	95
鋼管	68
日製鋼	73
八幡鉄	67
富士鉄	57
神戸鋼	66
日特鋼	139
日金鋼	51
日セメ	143
小野田	85
磐城セ	126
横浜ゴ	195
旭硝子	152
富士写	180
小西六	113

銘柄	値
カボン	52
三井物	181
第一物	110
白木屋	170
高島屋	—
日活	94
松竹	220
東宝	1400
大映	188
日清粉	158
日麦酒	175
朝麦酒	195
キリン	206
宝酒造	87
野田醤	374
日本粉	130
昭和産	113
東洋醸	83
合同酒	90
三楽酒	80
台糖	193
明糖	104
日水産	79
北栄糖	154
大阪糖	147
森永	260
明菓	166
王子紙	184
十条紙	203
本州紙	90
三菱紙	98
北越紙	54
三井不	855
三菱地	520
三井倉	111
渋沢倉	138
東洋埠	225

市況

小緩み模様

高値警戒人気もようやく強まってきた折柄、大証券筋も買物を手控えているので市況は強気を失い、品薄株中心に高下まちまちの動きがみられるほか、全般に小甘い商状に推移した、特定株は増資権近の平和不が七円方反落したのにつれて、主力株が五円内外高と堅調、雑株は不動産株が小戻したほか、銀行株に買気が見られて五円内外小高く、そのほか二、三の品薄株に高いものが散見された、一方日銀の鞘寄りと商事株が利食いに引き緩んだのが目立つほか、全般に一、二円方小甘いものが多い

▽高い株＝日炭卅円、森物産廿三円、火工品、三井不十五円、地所、東資十円、野田九円、平和不七円、東銀、森商事、東海上六円、三井埠五円

内外抄

超党派の経済調査、超党派の外交、超党派の経済策、結局政党不要ということなんじゃろう。

◇

競馬、競輪の制限が『地方財政』から泣きつかれて足踏みとなる。思いつき内閣のよい見本。

◇

近ごろ盛んなソ連、中共との戦争状態終結論『平和愛好』の先様のなさるべきこと。

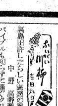
◇

映画『千葉銀行ギャング』の演出者、評判の親孝行者が次いで親泣かせのメロドラマを作る。

◇

戦い敗れて後十年、わが戦士の骨拾いに南の海の島々へきょうの旅立ち、涙新た。

ないがい川柳



高島田許したらしい温泉の香り 中野 高野藤太郎
バイブルも知らずに騒ぐクリスマス 千葉 吞気坊
ボーナスで月賦が終っただけの暮 埼玉 酒井武雄
終列車島田がどれもひんまがり 中野 林加満子
口紅と別によごれた足袋の裏 港 瀬谷蒼美
酒の[illegible]手くどくど別れない 千代田 南浪波
[illegible]あるだけ燃えてそれっきり 新宿 齋藤耕月

ジグザグコース

"吉田茂日記"

吉田さんが首相をやめたとき、愛嬢麻生和子さんの許に『吉田茂日記』の執筆依頼が卅数社からあったという。緒方総裁、町野武馬翁や旧側近筋を通じての依頼を合わせたら、いま流行児の伊藤整など足許にも及ぶまい。

政権八年、外務次官就任当時から数えれば十数年、日本の暗黒時代の秘密を一手に掌握してきた時の人であるだけに、もし『吉田日記』が公けにされればベスト・セラーになるのはもちろん、今まで続出したいわゆる"秘話物"は根底から書き変えられないとも限らぬ。ざっと数え上げても『日本バドリオ事件』『鳩山追放の舞台裏』『松本治一郎追放経緯』『マック宛書簡問題』『GHQ部内抗争と自由党』『自衛隊発足の密約』『憲法改正の舞台裏』その他国民の知りたいことは数知れない。

ところが当の麻生和子さんは『パパはカムバックするかも知れないのに、そんなことといえるものですか』といわんばかりだし、口説き役としてうってつけの緒方さんも、例のクーデターをやって以来『どうです回顧録をモノしては…』ともいえない立場にある。

これが外国あたりではチャーチル英首相初め、著名な政治家は任務が一段落つくとせっせと回顧を書いて公けにする。それで印税を稼ぐという経済的理由のほかに、記憶の確かなうちに公けにして歴史の判断を仰ごうとの謙虚な義務感からだ。

吉田さんは首相在任中よく『歴史が証明する』と自分の業績を誇った。それが事実であるかどうか、すべてを公けにすることの方が、こんどの選挙に出るような出ないような素振りをみせるよりずっと立派だし、義務でもある。和子さんも日本のためパパのため、回顧録執筆をすゝめてほしい。野垂れ死したあとの後悔は日本の悲劇である。(佐)



【似顔は吉田前首相】

浅草の鬼 (48)

濱本浩
栗林正幸画



ヘリオトロープ(十)

銀座へ逃げた新子は、即日、さるキャバレーに住みこむことになった。

『ごめんなさいね。場所も、お店の名も、口外できないの。始めから、そういう条件なの。普通のキャバレーと、ちがいますからね』

その店では、内輪の私刑以外には、どの国の法律にも、制裁される恐れが、殆んどなかった。

『おかげで、毎晩、五千円以下ッてことはなかったわ』

『チップが?』

稽郎は、眼をみはった。月収十五万円になる。

『いゝえ、あのほう。でも、品物は、売らす手がないからさ、現金ばかり狙ったでしょう。稼ぎがあがらないのよ』

してみると、表芸のチャリンコにちがいない。

いかさま賭博や、えげつないエロ・ショウのためには、手の込んだ密室があった。が、卅人の女給には、たった十畳の寝室が用意されているばかり。それでも、たいがいは外泊するので、べつに不自由はない。

『あたし? 昨夜まで、まるひと月よ。一度も、浮気しなかったわ。ほんとうなの』

ところが、これはまた、めったに店で寝たことのないお富が、その前夜にかぎって、新子の隣に寝床をならべ、あなたを、浅草で見たような気がすると、話しかけて来たそうである。

よもやま話のあげく、ふと相談が成り立って、二人はこの日の午後、久々で公園に戻って来たのだ。

地下鉄の田原町で、西と東に別れて間もなく、お富は新子の二階を訪ねて来て、どんな洋服でも、いゝから、借りたいと云った。

同じ職場の仲間というだけで、素性も知れぬ女に、大切な洋服をそう簡単に貸し出すわけには、ゆかぬ。そこで事情をきくと、かくかくの次第だと打ちあけた。

身の危険を冒してまで、その男に逢いに行くには、よっぽど重大な要件があるにちがいないと、新子は同情して、着ていたものを、身ぐるみ脱いで貸してやった。

するとお富は、夜の十時に、もう一度、引返して来たその男に逢いたいというのだ。

『その男が、旗野さんさ。驚いたわよ。でも、色事ではないというのよ。それでは、わざわざ、危険なところへ出向くよりも、この二階で逢いなさい、あたしが連絡してあげると、引き受けたのさ。旗野さんさえ、来てくれたら、問題はなかったのさ』



待ちくたびれたお富は、たったいま出て行ったというのだ。

『ぼくに逢いたいと云った要件は、何だろう?』

『きいても、いわなかったわよ』

『ところで、もひとつ、不思議なことがあるんだ。安斉のオヤジさんがね、やっぱり病院裏で、お富を待っていたがね』

『あたりまえよ。あれだもの』

『だって、どうして、かぎつけたろう?』

『あたしにきいても、知らないわよ。さア、先生ーではなくて、稽郎さん。久しぶりよ。何処かへ連れて行ってよ』

新子は、はしゃいで、立ちあがった。

『よしッ、案内しよう』

窓の外には、夜更けの寒風が吹きつのっていた。が、部屋の中には、春を思わす、ヘリオトロープの香が、温く、ほのかに立ちこめている。

殆どが性的犯罪者

キンゼイ報告の実相

夫でも"60年の体刑"

手厳しく拡大された解釈

アメリカ全人口の半数以上が性的犯罪を犯している、といったら大部分のアメリカ人が否定するだろう、だがこれは有名なキンゼイ博士の言葉なのである、とすれば、この言葉はどんな意味を持っているのだろうか？ 性犯罪といえば日本では大は鏡子ちゃん殺しや小平義雄などから小は風呂屋の出歯カメといった類いを連想するのが普通だがキリスト教道義を重んずるアチラでは性犯罪の定義もすこぶる厳格を極めている

まず皮肉な現象だが米国の"十代"の四分の三が実際には行っているといわれるペッティングも、これを行った男性が十八歳以上で相手の娘がそれ以下の場合は"暴行""強制"または"年少者の道徳破壊"という罪名を負わされるということになっている、また米国で殆んど常識になっている筈の姦通も、オクラホマ州では訴えられた場合は、五年の刑を受けねばならない、ノース・ダコタ州では婦人を誘惑（解釈がムツカシイですな）した男性は五年の刑に、カンサス州では未婚者と私通すると千ドルの罰金または三ヵ月の懲役だというから恐いような話だ、変ったところではノース・カロライナ州では妻に男色的行為を迫る夫は二年から十四年の刑、またクンニリングスを当然な性行為の一つとして強要する夫は軽くなかれ六十年の刑ということになっている

何と同性愛は終身刑

文字通り適用すれば90%が烙印

同性愛を好む男女は米国に多いが、コロラド州の法律によれば同性愛は終身刑に処せられるというから大変な話だ、この法律を文字通り日本に適用したとすれば、当節多くのものがひっかかるだろうといわれるのが実情で、その点、日本人なんかより余計に享楽的気分を愛する米国の紳士たちは、この法律を非常にイカンなことと考えているようであり、また法網をくぐることにもキュウキュウとしているようである、だが以上はあくまでも法律を厳格に適用した場合で、もし、これらの法律を文字通りに適用すれば男性の九五%女性の八〇%が性犯罪者のラクインを押されることになるであろうとキンゼイ博士はいっているのである

"抗議"巷に満つ

『性と制定法』という本を書いたロバート・シャーウィン氏によれば（この説にはキンゼイ博士も賛成している）まず、性行為が犯罪となるのは❶暴力が介在すること❷子供に対して為される場合❸公然と行われる場合、の三つだけでそれ以外は犯罪ではないと、この厳格な法律に対して抗議を発しており、心理学者のリル博士は『米国男性の三七%は同性愛者であるが、それは絶対に犯罪ではない筈だ』といい、キンゼイ博士も『もし性犯罪法が完成され徹底的に行われたら、われわれの社会は存在しなくなるだろう』と抗議している

更にまた最近、多数の医者、心理学者、性研究家たちは"性交は結婚を救う唯一つの手段だ"と解釈するようにと主張し、その方法はクンニリングスが一番よいといっているが、四十八州ぜんぶが、これをも罪悪の一つとみており、たとえ夫婦間でも強制的に行った場合は廿年までの懲役ということになっており性犯罪をめぐる米国の科学と法律の闘争はなかなか深刻だ



さァ撮って

度胸満点の彼女

自分の肉体をのこらず男性にみられても平気な女性がおります、そういう女性でもお化粧しているところをみられると恥しがるものであります、この女性、いささか散りちらかした台所で歯ブラシをつかいながら写真をとられても平気の平左、カメラマンにウィンクするあたり大したものではありませんか（写真はＥ・Ｐ特約）

初場所 文壇 遊び取組 ③

睨み合ったる早業師

長脇差タイプの中山義秀＝90点

喧嘩の安さん井上友一郎＝95点



井上友一郎

○…講談社の文学賞も第一回が中央沿線の丹羽文雄、第二回は鎌倉組の川端康成と中々配分宜しきを得ているが、両御大の昭和の今日、中山安兵衛と平手造酒とが睨み合ったようなもんですナ

まア手勢の先頭に立つのが、共に喧嘩早いので有名な井上友一郎と中山義秀のお二人、

○…酒豪の中山センセイ、飲むほどに酔うほどに御自慢の日本刀の居合抜き一セン、ヤタラに振り回すから恐ろしい、かつてセンセイの何番目かの細君に納まった真杉静枝をこのテで『前の亭主とはどうだったッ！』と脅かしたので流石千軍万馬の真杉ツワモノ女史が泣きながら鎌倉海岸をハダシで逃げ回って、ついに両センセイの仲はチョン、そこで義秀先生、ニタ回り（一ト回りじゃないですゾ）も下の愛人を迎えて、悠々と自適しているかと思うと、銀座の飲み屋で酔っ払っては、それがクセのイカモノ集めに浮身をやつしている浪花節の豪傑である

○…銀座といえば、バーの方は一手引受けの井上友一郎センセイ、旧聞の『絶壁問題』にしてからが、カンラクした女給さんが北原武夫のサガリだったことから発展したもので、それもすでに和解成り、お気に入りの女の子をヒザの上に擁してグラスを交している粋人ぶりを示している、まさに『飲む書く買う』の一方のチャンピオン

○…さてこの井上安兵衛、中山造酒が、丹羽文雄の講談社賞受賞祝賀会の夜、銀座のさるバーでパッタリ、中山センセイ『ハテ、厭なツラ付きの奴が来たわい、ここらで引上げるとするか』と大声でヤオラ立ち上ると、井上センセイ『何をこの野郎、丹羽先輩の祝賀会に顔も出さんで』と、早いところボカリとやったとかやらぬとか、とかく文壇雀はうるさいもの（戸）



中山義秀

哀恋邪恋 情死秘話

第十五話 女アナウンサー館山心中（一）

邑井玄吉
土端一美画



『子供たちもみな大きくなったから私も安心だ生活に疲れた私は死の家出をする。死体は絶対にわからないようにするから探すことは無駄だ。海の底から子供たちの幸福を永遠に祈っている…』

この哀しい遺書を残して淵川秋子(四〇)が謎の家出をしたのは昭和十年七月五日、秋子は東京放送局の初代女アナウンサーとして、その美貌と才気とにより令名を謳われた女性で、銀行員であった夫務雄氏の死後十余年の間、未亡人の細腕で生活の荒波とたゝかいつゝ立派に三人の子供を養育し、それぞれ一人前に成長していたのだから、本来ならば、安穏に余生を送れる筈であったが…それだけに、この秋子の死の失踪は、彼女を知るすべての人に解き得ぬ謎として種々様々な噂を生んだのも当然だった。

母なればこそ

彼女が遺書と共に子供たちにのこした手記の一節に『大正十一年七月二十七日、お父さんが死んだ時に、お前たちは十一に九つに七つだった人生、配偶者を失って幸福が見出されようか、再婚をすゝめられた、だが私は決心した。悲壮な決心の下に職業婦人として働くことにした。万一子供を育て上げない時は一家心中だ…』

とあるように、涙の底から雄々しく職業戦線に躍り出した彼女が最初に得たのが成女高女の図画の先生であったが、それも単科の受持であった為あまりにも薄給で到底生活も出来ないところから、雑誌『鉄道青年』の婦人記者に転じた、しかし未亡人であるがゆえにあらぬいまわしい噂をたてられ、早晩こゝもやめなくてはならないと思っていた矢先、即ち大正十四年四月、AKで最初の女アナウンサーを募集したので、当時時事新報にいた矢部謙蔵氏をわずらわし、見事輝かしい女アナウンサーの地位を獲得、家庭講座を開講しその担当者となり、月給も百という当時としては破格の高級に、周囲の者を羨望させたものであった。

だが、この文化事業の最尖端を行く職場にも、未亡人に対する封建的な色眼鏡、嘲罵の鞭、悪質のデマがわだかまっていた『秋子女史、昨夜は銀座のホールでハンサムボーイと踊っていたぜ』『そういやァ、この間なんか夜更けの自動車の中で酔った彼女が男の肩にしなだれかゝっていたっていうが…』

噂は噂を生んで、ついに彼女は一年足らずで追われるようにAKをやめねばならなくなったのだ。手記にはこの原因を『私があまりに八方美人的に振舞ったからだ』と記しているが、その真相は果してどうだったのだろうか。

その後、電気普及会に勤めたり、友人と共に白木屋の嘱託として『婦人と子供』という宣伝雑誌の編集などをやっていたがこれも長続きせず、ついに背水の陣をしいた秋子が、新宿二丁目におでん屋『みどり』を開業したのが昭和八年二月のことで、たった五坪足らずの小店だったが、一見廿二、三にも見える程の厚化粧に、奔放な媚態を示して嬌笑をふりまく彼女のマダムぶりは全く板についたもので、それにその頃ダンサーをしていた長女の鏡子も、ホールからの帰途立よってサービスするので七、八人も入ると一杯になる店は毎晩定連で沸き返り、中には彼女に淫らな好心、ひそかな思慕を寄せて通ってくる客もすくなくなかった。彼女が後日死の同伴者として選んだ藤山要二もその定連の一人だったのである。

モダン歳人記

浅妻舟の英一蝶

享保九年一月十三日画家英一蝶は不遇に世を去った。彼は大阪に生れ、芭蕉や其角と交友のある自由人気質の男で、本名は多賀朝湖、官学派の狩野派に画を受けたが、浮世絵に近い通人らしい風俗画を描いていた。その彼が『浅妻舟』という舟中に男が棹をとり、女が小鼓を打つ平凡な美人画を描いて、十二年の遠島の刑に処せられたのである。当局はこれを風刺画だといい、大奥の舟遊びで将軍綱吉と愛妾お伝の方を描いているとケチをつけ、元禄十一年十二月二日一蝶は三宅島へ流されてしまった。

かく表向きは筆禍だが、実際は、この一蝶は遊び仲間の仏師民部や村田半兵衛などと、井伊伯耆守、六角越前守、本庄安芸守などという国主大名の馬鹿殿様をおだてて吉原へ連れだし、さんざ大金を費わせた挙句、自分達もタンマリと高等幇間としてのサーヴィス料をせしめていた罰なのであった。それも始めは入牢から保釈出獄まで漕ぎつけたのに謹慎中にまた吉原に入り浸ったりしたので、それぐ島流しになってしまった。一蝶は十年で赦されたが流石に昔日の意気はなかったようである。（鮭）

豆知識

甲状腺とガン

英国のある医学誌に婦人科医アルフレッド・レーザー博士が発表した研究報告によれば甲状腺を摘出した患者は甲状腺ホルモン不足から続発性シュヨウが発生し易いとのこと、乳ガンなどある種のガンに甲状腺ホルモンを与えるとガン細胞の繁殖を抑制することができるという

あすの運勢　高島象山

＝一月十三日＝

▲一月生＝自然の成り行きに任せ堅實に進めば稼業も繁昌する異動變化は凶となる▲二月生＝謙遜の美徳を守り内外平和を以て進めば次第に發展向上する▲三月生＝物質的の運勢は旺盛であるが精神的運命に障害が起り易い注意要す▲四月生＝稼業を守れば榮運もあるが新規の事は後に悔がある▲五月生＝油断なく物事に緊張して進めば次第に榮達あり交渉事は良い▲六月生＝我意を張り同情を通せば失敗を招く慎むべきである▲七月生＝連日円満な運気に恵まれ利達繁昌ある商人は思惑に成功する▲八月生＝苦労も去り困難も解けて次第に向上し利益繁昌に赴く▲九月生＝何事にも初め意気あがり順調なるも中途から不進となる警戒を要す▲十月生＝運気盛大であると共に商賣利益多く又上位長者の引立もある▲十一月生＝何事にも技倆を發揮して努力し進展する▲十二月生＝不意の出来事に心配有

世界漫談

（フランス）

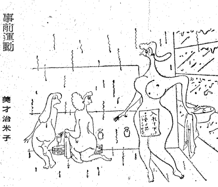
お菓子屋連盟主催の新春大売出しで、一等の幸運をひき当てたボール少年、係りの者につれてこられたマガザン（百貨店）の玩具売場で、大きな目玉を白黒させています『いいかい坊や、ここにあるもの、何でも持っていっていいんだよ。持てるだけ持って、ほら、向うに白い線がひいてある…あそこまで運んでおいてきて、またとりにきて、五分間の間に何度はこんでもいいんだ。どれにするか、よーく見ておきな』ボール君はひとあたり見終ると、白線の父親のところへもどり、アン、ドゥ、トロアで始まって一等賞は玩具のつかみ取り―。最初につかんだのは子供自転車、投げるように白線外へ押しやると、今度はカメラに幻灯機、電気機関車に模型ジェット機、三度目に引返したが一寸立ちどまり（お次はどれにしようかな）と迷い顔『早くしないと時間だよ』見物人が注意すると『うむ、そーだ』とばかり飛込み、サービス嬢の手をつかみ、あれよと見るまに白線のところまで引いてきてしまった。そして『これはパパのおもちゃだよ』

投稿 歓迎 新人マンガ

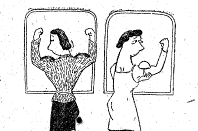
スミ書き 構想自由 なるべく時事を織り込んだもの 締切日なし 本社編集局『マンガ係』宛 裏面に住所氏名及び匿名を明記のこと 採用の分には薄謝を差上げます 課題マンガは月に一回あります 次回の課題は『事前運動』です 締切は十九日 発表は廿四日付本欄です



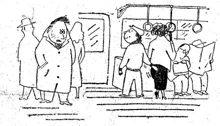
成人の日　はしもと・あい



事前運動『あらッ、さっきのお客ネ』　美才治米子



今年の流行　＝レスラースタイル＝スポンジは胸から腕へ移動しつゝあり　吉村菊治



若きスリ師『野郎商売を忘れちまいやがったな』　伊藤勇輔

コーヒー店繁昌記

近頃の東京はアメリカ人も目を見張るほどのコーヒー店の繁昌ぶりをみせている。コーヒーというものは日本人の必需飲料になったわけだが、加えるに待合せ、商談、息抜き、ランデブーにと、ブトコロの淋しい日本人にはかっこうの応接室というわけでもあろうか。従って何千軒とあるコーヒー店も場所によりお客ダネに応じて装いをこらしているわけだが、一寸異色のある店を探訪してみよう。

女性的なやわらかさ

新宿ムーランルージュ前『ロア』

元ムーランルージュの前の通りはコーヒー店の多いところだが、新宿特有の喧騒をよそにおちつける店は『ロア』だ。うっかりすると見落すようなせまい店だが、入ってみると奥行がふかく、それが落着いた気分を醸成している。陣頭に立つのがマダムのせいか女性的なやわらかさがただよっており、音楽はほとんどがシャンソン。フランス風な軽い華やかさという気分で、若い客、ことに学生が多い。高英男などパリの空気を身につけた歌手が現れるところでも気分がわかろう。女の子も若いもの向きのさっぱりした色気？をただよわせている。



コーヒー店の草分け

神田駅北口通『コカジ』

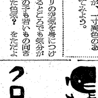
コーヒーの店、いまでこそ銀座新宿あたりでは軒なみだが、神田駅北口通にある『コカジ』は古くから名を売ったコーヒー店の草分けだ。気軽に寄れて気取らぬ楽しさが受けて昔から繁昌している。



サービスはよく神田の商店街、問屋筋からオフィス勤めのサラリーマンにはなくてならぬ店で経験が長いだけにコーヒーの味は安心。中年の客も多いが、最近のコーヒーブームにのって『若い二人連や』コーヒーマニヤも少くない。増築ができあがってスペースも広くなり、座れぬことはほとんどなくなった。

青春の喫茶店

神田神保町『クロンボ』



神田は古い町、情緒の町だが、また永遠に若々しい町だ。コーヒー店も、青春の活気をみなぎらせている店が少くないが、神保町の『クロンボ』は典型的な青春の喫茶店だ。交叉点から水道橋へ向ってすぐ右手の横町にある。この店の美少女ぞろいのウエイトレスがはちきれる若さをみせて気持がいいが、なかに安西郷子に似たエキゾチックな清潔な美貌の乙女もいる。レコードはアメリカ直送のLP盤。コーヒーの香りも高く、すべてに青春を謳歌しているような店だ。

越路吹雪の現れる店

神田神保町『ラ・リオンヌ』

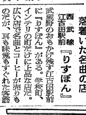


神保町の『ラ・リオンヌ』は音楽とコーヒーの味では文句なしに群をぬいている。場所は水道橋寄り右側二つ目を入った所。直輸入のLP盤でシャンソンをそろえているが、放送局やレコード会社にもないようなものが多く、越路吹雪がわざわざ聞きに来るという。コーヒーもまたうるさい。店のおやじが研究心旺盛で、豆の選び方から、出し方、砂糖の分量まで気にするというこり方。大家というバーテン氏がまたこれに輪をかけた人物なので毎日のコーヒーが楽しくなる店だ。ミルクやクリームはコーヒーの味を左右するものだがこれも独得の秘法でつくっているという。こういう店だから設備ももちろん悪くない。間接照明のぼんやりした明るさで、コーヒーを運ぶ女の子が夢のようなシルエットをうかばせ、広い店に惜し気なく飾った植木のかげに、ほかの客の姿もみえぬという雰囲気。しのび逢いというしゃれた気分を感ずる。神田は女客の少いところだがこの店は女の子が多いのも特長。

落着いた名曲の店

西武線江古田駅前『りすぼん』

武蔵野のおもかげ残す江古田駅前に『りすぼん』がある。学校町、インテリの町だけに上品な店だ。広い店で名曲とコーヒーが売りものだが、耳も味覚もすぐれた客筋を満足させているのは、マスターが銀座で有名な某喫茶店で腕をみがいた人だと聞けばうなずける。さりげないウエイトレスの応待といい、落着いたボックスといい心憎い店で、帰りがけに立寄っていい気分で語をかわしている文化人や若ものがすくなくない。こんな店がコーヒー文化？を普及させてゆくのだろう。





凶器よりも頭脳を使う
手口変った銀行ギャング


荒川一夫


小林由太郎

「犯罪は決して割に合うものではない」……

襲撃地点五回も調査
軍隊あがりの大胆な実行



写真は上から 富士銀行ギャングのエドモンド・パリエル、車坂郵便局ギャングの新田禎治、平和相互銀行ギャングの朴富鐘、郵便車ギャング主犯の神崎輝雄

った❸の新田の場合も郷里の栃木県大田原から上京、都内の上野広小路の第一銀行支店と芝信用金庫を狙ったが一番手薄な下車坂にきめた、郵便車事件の場合も五回も襲撃する地点に行って実地に調べている

覆面など時代おくれ

時計密輸団手入れ
都内九カ所のアジト急襲

日韓人一味による大掛りな時計の密輸団を追及中の……町二の五五喫茶店『ハバナ』同番地コーヒー店『ブラジル』文京区湯島天神一の二二ブローカー湯尾昇、台東区上根岸九〇時計商福島利春方ら都内九ヵ所を関税法違反の疑いで家宅捜索貴金属類、証拠書類など多数を押収、金、湯尾、福島の三名を同容疑で指名手配した調べでは金が密輸団の主犯となり昨年九月ごろからスイス製高級時計など数千個を密輸入、それを湯尾、福島らと共謀、昨年十一月七日同容疑で逮捕された板橋区板橋一の一一八七崔石凡(三)豊島区椎名町山崎信(三)文京区同心町二山崎透(三)ら三人のブローカーを通じ東京、大阪、名古屋、広島、埼玉などの時計商約五十ヵ所に流していたもの

既にこれら密輸ブローカーのアジト約五十ヵ所を昨年十一月家宅捜索、南京虫など数百個を押収している

下丸子に頰冠り強盗

十一日夜八時ごろ大田区下丸子一九八銅鉄商森栄さん方で妻隆子さん(四〇)が留守居中手拭でほおかむりをした廿七、八歳、五尺四、五寸、ジャンパーをきた男が勝手口から侵入、短刀で金を出せと脅迫したが騒がれ何も盗まずに逃走した、池上署で捜査中

上高井戸に慌て強盗

十一日夜九時半ごろ杉並区上高井戸三の五〇九会社員金沢道司さん(三〇)方に廿六、七歳五尺三、四寸、ネズミ色オーバーを着た男が侵入短刀で脅したが慌てたためネクタイ三本を奪っただけで逃走したと高井戸署に届出た

主なギャング事件

❶千住富士銀行ギャング事件 昭和廿七年二月十八日午後三時十分、フランス陸軍曹長アルフレッド・レモンド・シルバン、同一等兵エドモンド・パリエルほか日本人無職成田茂雄ら七名が遊興費欲しさに共謀、ジープで同銀行に乗りつけピストルギャングを働き、現金二百八十三万八千四百円を強奪逃走

❷新宿柏木郵便局ギャング事件 昭和廿七年八月十六日斎藤広雄(三七)を主犯とする一味五名が閉局真際の同郵便局に押入り、ピストルで局員を脅し、現金一万七千円を強奪逃走

❸下谷下車坂郵便局ギャング事件 昭和廿七年十月卅一日台東区下谷下車坂郵便局に『共産党の資金カンパだ』とピストルを持ったギャングが押し入り、現金六万五千二百余円を強奪逃走した、犯人は新田禎治(三四)という栃木県大田原町の畜犬業の男と知人の栃木県那須郡親園村農小林富士雄の両名

❹横浜郵便車ギャング事件 昭和廿九年三月十一日横浜市金沢区片吹町一六六先で日本郵便逓送の郵便車を三人の覆面男が猟銃で襲撃現金、現金書留など計廿一万八百廿六円を強奪、犯人は神崎輝雄(三〇)吉田栄三郎(三〇)山本茂(三〇)

❺三協信用金庫新宿支店 廿九年四月廿四日午後一時十分頃、新宿区新宿四の一、三協信用金庫新宿支店裏口から住所不定無職安藤浩二(三〇)が侵入、玩具のピストルを窓口にいた女の子に突きつけ、隙をすきに机上にあった現金十一万二千円を強奪逃走しようとしたが所員が追跡、格闘の末取押えられ未遂となった

❻平和相互銀行新橋支店ギャング事件 昭和廿九年六月十四日……突きつけ現金六十七万円を……走しようとしたが、同行々員……

❼横浜興信銀行ギャング事件 廿九年九月十一日午前九時頃中区住吉町四の四二横浜興信の開店間際、同市戸塚区戸塚九九七元駐留軍要員横山和……がタクシーで乗りつけ行員をピストルで脅し現金廿三万円を強奪逃走したが、自殺を図り横浜署員に逮捕された

阿佐ヶ谷の朝火事

十二日朝八時四十分ごろ杉並区阿佐ヶ谷一の七八六住吉食堂=経営者宮城清則(三七)=方から出火、隣りのルビナフ洋品店、中華料理店洗心(経営者河野喜代子)=道路をへだてた十字屋不動産=代表者坂井三郎=など木造バラック建八戸(延八十坪)を全半焼して同九時すぎ鎮火した、現場は国電阿佐ヶ谷駅北口の商店街で道路がせまく、出動した十数台の消防車と折からの通勤者達でごったがえした、なお、火元責任者の宮城さんは頭、背中などに全治一週間の火傷を負ったほか、杉並消防署員高野伝さん(四七)が左指に軽傷を負った、杉並署で原因を調べているが、朝食の支度中コンロの火が油に引火したものらしい


焼落ちた阿佐ヶ谷駅前商店街

幡ヶ谷で五棟六世帯

十二日午前十一時廿分ごろ渋谷区幡ヶ谷本町五八四無職宇佐美房子さん(四四)方から出火、棟続きの木造平家バラック五棟六世帯約五十坪を全焼した、代々木署の調べでは宇佐美さん方の石油コンロの不始末からとみられている

本蒲田で塗装工場

十二日午前一前半ごろ大田区本蒲田二の二塗装業彩友社=責任者古田充宏さん(三三)=方吹付工場階下から出火同工場木造二階建廿四坪と隣接の古田さんの自宅木造平家十七坪計二棟四十一坪を全焼した、蒲田署の調べでは作業中の工員が石油コンロをひっくりかえしそれがラッカーに引火したもの

中共から配船指示
第十次帰国 来月中旬塘沽へ

中共紅十字会から十二日午前十一時日赤本社内三団体連絡事務局に次のような第十次帰国配船指示が入電した

二月十五日から廿日までの間に船を塘沽に派遣し帰国を申請した日本人を輸送されたい、帰国者の人数は追ってお知らせする

熱海で10代の心中
高校生、結婚を許されず

【熱海発】十二日午前六時ごろ熱海市和田浜旅館『東竜』方で泊り客の東京都文京区弥生町二杉並高校二年生藤山孝生君(一八)藤沢市辻堂一六二四湘南映画劇場事務員下山悦子さん(一九)が服毒心中を図っているのを女中が発見、多田病院に収容したが二人とも生命危篤、熱海署の調べでは結婚出来ないのを悲観したもの

△藤山君の母親の話 ゆうべ家を出たまま帰らないので心配していた、結婚の話もあったがまだ若すぎるので駄目だといったのだが、こんなことになるとは思わなかった



珍トランペット奏者

ハンブルグのナイト・クラブ『ニュー・デリー・クラブ』に出演しているダンサーのオケアーナ嬢のパートナーは操り人形のサニー君かの女はサニーの奏するトランペットのジャズが大好き、舞台でうっとりと聴きほれた表情を見せる、音楽はカーテンの裏からひびいてくるなどというなかれ【ハンブルグ発UP=サン】

中学生飛込み自殺

十二日午前一時四十分ごろ三鷹市牟礼一五五一会社員牧野坦さん(五〇)長男中学二年寿一君(一四)は中央線吉祥寺駅下り三番線ホームから東京発三鷹行電車に飛込み自殺した、三鷹署の調べでは十一日午後六時ごろ家人と試験問題のことでいいあいをしたのを苦にしたらしい

ビールびんで一撃
オカマ強盗二人組捕る

浅草署では十二日朝足立区小台町七三五ブリキ職工織田正之(三三)同プレス工小林実(三〇)の両名を強盗殺人未遂現行犯で逮捕した、二人は男娼趣味で前から台東区浅草千束町三の二七飲食店十一屋こと染江長松さん(四三)方に泊り込んだりしていたが、染江さんが小金を持っていることを知り金を奪おうと共謀、十一日夜は二人で染江さん方に泊り十二日朝四時ごろ織田が寝ている染江さんの首をしめ、小林がビールビンで頭をなぐり全治一週間の傷を負わせたが騒がれたため一物もとらず逃走した

織田は事の恐しさに同区日本堤二の五警視庁パトロールカー分駐場に自首して出たが、小林は逃げようとしてパトロールカーをタクシーと間違えて呼びとめたためその場で御用となった

遺骨収集団出発
大成丸一路南東太平洋へ

太平洋戦争の激戦地ガダルカナル島はじめ南東太平洋の諸島にいまなお眠る廿四万元将兵の遺骨送還にあたる"英霊迎域遺骨収集団"団長白井儀十郎氏(中部復員連絡局善通寺支部長)以下遺族代表、宗教家代表、……九名は十二日……練習船大成丸で竹芝桟橋を……

初場所五日目取組

(東) (西)

あすのスポーツ
△大相撲初場所=五日目△競馬 大井

②家庭のイザコザ

○…ある身上相談女史の終戦直後の日記をめくるとこんなところがあった『中野区野方町商事会社社長M氏の妻が訪ねてきた十五歳の長男を頭に三人の子供の母だが、父は社の事業が芳しくないので子供にまで当り散らし、最近は配給米さえ自分で保管して皆に食べさせず、一家は水をすゝって生きている、こんな憎い父を子供たちは毒殺したいとさえいっています、どうすればよいのか、母親は途方に暮れているという…』"食物の恨み"こんなところから家庭の混乱期が滑り出した、いわゆる荒っぽい世相の時代だ、街には『赤ん坊差しあげます』のビラが"ベタベタ"と電柱に貼られ、不義の子供がハンラン、都内は怪しげな産院が続々と増え、育てられない捨て子で満員となった例の寿産院事件もそのころの暗さを代表したものだった


小塚家裁調査官

○…眼を新宿の青空市場(当時はそんなものがあった)の露店に移せば、杉並区下高井戸の高級官吏の娘A子(二五)の"夜の女"に転落した姿があった、自由主義の天降りは性道徳を混乱させ、良家の子女までが性の享楽に耽り、父兄も娘の教育には放任の状態だった、家庭だけではなくすべてがマヒしたところだ、昭和廿二年、ときの片山首相はラジオで"婦人に望む"と題して『食糧の遅欠配をなくしたいが食糧の総量が足らないので何とか耐えて欲しいが、婦人は飢えた心に魂の糧を持って貰いたい…』と訴えるという、いまでは信じられないような話もあった、廿三年になると女性の結婚難は深刻化し、性の混乱に拍車をかけて試験結婚が流行した『俺はB子ちゃんと一緒になったけど、あのほうがピッタリといかないので解消したよ』といった会話が平気でさゝやかれた、それに便乗して廿四年ごろにはインチキな結婚紹介所がアッという間にはびこり、一時は百数十軒にもなりその代表的なものが希望社だった

マトモな結婚に望みのない救われない男女は希望社がはじめて考えだした集団見合とやらに殺到する始末であった

相つぐ著名人の離婚
新しい愛情の倫理? コブ付の女房交換も

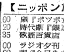

(上)から山田耕作、堀内敬三、川田順、平林たい子、藤原道子、山田五十鈴、三岸節子の諸氏

○…廿五年には二人妻第一号として話題を投げた参院議員藤原道子女史が夫の山崎釼二氏と離婚、婦人解放、夫の不貞に対する女性の抗議のノロシを高々とあげたのが注目された、このころ家事審判所(今の家庭裁判所)の調停室をのぞくと新興成金(全盛時代だった)の社長とその妻が血相をかえて口論していた、夫は『妻が若いツバメを作っているから離婚しても一銭もやれない』と主張、妻は『夫は女を囲っているので慰籍料百万円をよこせ』と譲らず、双方火花を散らしていた、夫の女遊びは珍しくはないが、妻も姦通罪廃止をはき違えて夫に反逆、"自由"を謳歌しだした時代だった、また別な調停室ではカツギ屋の女と復員してきたばかりの夫が離婚の調停をしている、カツギ屋の女は復員して職のない夫に愛想をつかし同じカツギ屋の仲間の男と仲良くなり一緒になって夫を追いだしにかかったという戦前では想像もできぬ事例もあった

○…"家庭の自由"の風潮は廿三年に"老いらくの恋"の第一号として歌人川田順氏と歌弟子の中川俊子さんを結ばせ、さらに漢学の名門塩谷温博士と若い仲居が花を咲かせた、また元華族の離婚が目立ち、中でも李鍵公妃が『私の夫は物足りません』と家出した、廿四、五年の変った家庭のイザコザを拾うと一つは千葉県にコブつき女房の交換があった、子供もある父親同士が『どうだいおカアちゃんをとり替えてみないか』とコブ付きで交換、その後もうまくいってるという珍妙な話もあった

○…名士の離婚がセキを切ったように流行しだしたのも、女房族の人権尊重、家族制度改革の影響からだ、芸能人としてはリンゴの歌の並木路子が酒乱の夫と別れたのをはじめ菊田一夫が能勢妙子と愛の巣を営んで高杉妙子と別れ、新しい?愛情の倫理を打ち樹てた、さらに離婚だけを拾うと、松谷天光光さんと園田直氏、山田耕作、堀内敬三、近衛秀麿氏ら三岸節子、山田五十鈴さんなど離婚ブームの時代が続いた

しかし結婚の傾向は一応人心の落着いた廿八、九年になって健全なレールに乗りかけたが、家庭内の紛争は相変らず絶えず、とくに親と子の扶養問題は深刻化してきている、住宅難で、デフレ、性の解放…これらがカクテルとなって家庭のイザコザを深刻に……だが"主婦の自覚"と……めぐる周囲の考え方は……し、一般的離婚の原因……アメリカと同様、案外……うなくてはならないと……もってくるのではな……たりから安定性という……"結婚"というものが多……ことが家裁でわかる……戦後ならではだろう……(小塚三千……席調査官・小塚三千……



独眼灯

○…十一日夜大崎署に窃盗容疑で捕った大田区に住む某私立高校三年生少年A(一八)は父親が会社重役という恵まれた家庭に育ったものの、恋人が出来てから遊ぶ金に……

今晩のラジオ
12日(水)

	【NHK第1】	【NHK第2】	【ラジオ東京】	【日本文化】	【ニッポン放送】
6	00 ❶子供の新聞❷劇『ウイリアム・テル』 25 物語『オテナの塔』	00 医学の時間 北本治他 30 科学の散歩『滅び行く動物をたずねて』	10 劇『こんちは横丁』 15 ファイヴ・ゲーム 55 スポーツ・タイム	00 劇『宇宙戦争』 10 劇『すずらん太郎』 25 少年ケニヤ 山田輝雄	00 劇『ポツポちゃん』 20 時代劇『銀花の窟』 35 歌謡百貨店 小梅ほか
7	00 ニュース・天気予報 15 録音ニュース 30 即興劇場 舞台監督藤倉修一 加藤玉枝ほか	00 名曲鑑賞 ピアノ奏鳴曲第3番シューマン作曲 30 青年学級の友へ『演劇に生きる青年たち』	10 録音ニュース 20 ホーム・ソング 30 東京芸大付属吹奏楽研究部 フインランデイア	00 録音ニュース 10 歌津村謙 春日八郎他 30 ❶漫才 昭二・道郎❷落語『道具屋』馬風	00 ラジオ夕刊 20 劇『今日もまた』 30 私のヒット・ソング 平川浪竜篇 菊池章子他
8	00 ❶落語『エレベーターガール』小文治 ❷声色 玉介 ひさし 貫一 ❸落語『今戸焼』可楽	05 プロボクシング東洋フライ級タイトルマッチ実況 タニー・カンポ対手崎弘行 解説 下田辰男	00 劇『川のある下町の話』(終)根上淳 有馬稲子 30 三人よれば 越路吹雪 森繁久弥 中村メイコ	00 浪曲『夕立勘五郎』玉川勝太郎 曲師菊江 30 劇『青い孔雀』菊田一夫作 阿里道子ほか	00 ❶漫談 都家かつ江❷落語『子別れ』枝太郎 3 モダン・ミュージック タイム ホフマン物語他
9	05 ニュース解説松宮克也 15 シンフオニーホール・オーボエ協奏曲モーツアルト作曲シェフトライン	00 舞台中継『五重塔』明治座から 島田正吾 辰巳柳太郎 久松喜世子 秋月正夫 香川桂子ほか	10 劇『ホガラカさん』中村伸郎 轟夕起子ほか 30 ❶漫才 ミチロー・ナナ❷落語『タラチネ』柳枝	00 歌謡バラエテイ『白鷺三味線』高田浩吉ほか 30 ダンス・パレード スコキヤン 裸足のボレロ	00 浪花節『春や深川』花散る洲崎の巻 浦太郎 30 劇『目白三平物語』宇野重吉 小夜福子ほか
10	15 新しい道 青山京子 山田雅人 荒木玉枝ほか 40 ラジオ喫煙室森繁久弥	00 ❶初級解析 尾崎繁雄 ❷上級英語 石橋幸太郎 45 気象通報	05 きようのニュースから 15 劇『新撰組』天草四郎 30 クルーニー特集	00 英文法 野原三郎 30 国語(現代文)塩田良平	00 劇『裸一貫』滝沢修他 35 巴里の街角『ジュリエット・グレコの夜』
11	10 水爆時代と人類愛 ラッセル 20 ❶明日の話題❷随筆	00 商業羅針盤『明るい経理』喜多村稔ほか 15 新聞論調	10 私の歩んだ道 三船久蔵 聞き手石黒敬七 45 ポピユラー音楽	00 マイク探訪 皇居千代田城 30 ヒンデミツトのソナタ	15 マイク・スナップ 40 私の顔 宮内寒弥 50 夜の軽音楽
あすの番組	7·45 朝の訪問小宮宇一郎 8·05 ドルフマンのピアノ 8·30 ビルの今昔佐藤武夫 9·45 青いノート 木崎豊 10·05 けさの話題 三神茂 11·15 朗読 永井竜男作品 11·15 ラジオコメデイ 1·05 話題を探る 西清子 2·05 ❶漫才 秀子・信子 ❷落語『きゃいのう』三平	8·00 新年句会 中村汀女 8·30 メンデルスゾーンの弦楽八重奏曲変ホ長調 9·15 朝夕のあいさつ 10·00 お話たまてばこ 11·15 季節の理科 冬の花 12·30 タンゴは招く 1·15 交響曲の時間 2·30 俳句入門 加藤楸邨 3·30 大相撲初場所五日目	8·20 ラジオ・スケツチ 9·45 沖縄料理 10·30 奥様手帳 牛鍋ほか 11·45 歌謡曲 高田浩吉他 12·15 落語『代診』円遊 12·30 歌のカレンダー 1·30 六元放送廿歳の希望 2·05 コメデイマ音楽 3·10 歌のキヤビネツト 4·00 大相撲初場所五日目	8·25 劇『ミナモトさん』 9·00 むかしの歌いまの歌 10·40 劇『君ひとすじに』 11·35 劇『東京の人』 12·00 話の種 牧野周一 12·30 リンレイスアルバム 1·25 ラジオ寄席マ歌謡曲 2·30 箏曲『新ざらし』 3·00 洋琴三重奏曲ニ短調 3·30 大相撲初場所五日目	8·10 劇『おとこ大学』 9·00 劇『サザエさん』 9·45 歌とお話井口小夜子 10·00 きんぴら先生青春記 11·00 劇『胡椒息子』 11·45 歌謡物語渡久地政信 12·00 漫才 小雪・つや子 1·00 劇『夫婦舟』 2·00 物語権九郎帰国日記 3·15 ラジオ花嫁学校

テレビ

NHKテレビ
6·00 映画『紅孔雀』第四編 中村錦之助ほか
7·15 こんにゃく問答 徳川夢声 柳家金語楼
7·30 プロボクシング実況 秋山―エロルデ カンポ―手崎 志村アナ
9·10 ニュースの焦点

日本テレビ
6·00 世界ニュース
6·15 日光の正月 内藤実
6·30 ゼスチユア・クイズ
7·30 プロボクシング実況 都体育館から 大平アナ
9·00 きようの出来ごと

◇ ◇ ◇

☆NHKテレビ☆
12·15 スポーツ・ニュース
12·30 ジヤズ・コンサート
1·00 シユールレアリズム(幻想の絵)今泉篤男
☆日本テレビ☆
12·15 青春カレンダー
12·35 小泉登とジヤイブ
12·45 男の流行 チヨツキ
1·05 父ちゃんのハンドル

浪人街道（35）

木村荘十　野口昂明画

狼藉（五）

審作の声だった。

審作は座敷の外に平伏している主人の大事と思って、思わず飛び出して来たのであろう。

啓之助は見るなり叱りつけた。

『退れ、審作。ご歴々の前を何と心得る。退れ』

『はっ』

審作は、主人に一喝されて退ろうとした。

『待て待て』

呼びとめたのは、三沢土佐だった。

『大方、そちは、この菓子のことで、主人に代って詫びるつもりでやって来たのであろう』

『は、はい』

啓之助は、審助が下手なことをいわねばよいがと、ハラハラした。

『何なりとも申せ。まさか、この菓子、そちの一存で注文したわけではあるまい』

『いえ、何もかも手前の不調法、決してご歴々の皆様をあなどるの何のと、大それた考えは御座りません。何事も、この田舎者の審作めが、お歴々のことに通じませぬ落度、どうぞ、お許し下さいませ』

『ふむ、主人に代って詫びるというからには、そちも、それだけの覚悟があろうな』

一座は白けかえって声もない。女達も重苦しい空気におされてうつむいている。

『はい』

審作は、ただならぬ気配を感じたが覚悟をした。

『皆々様、ご機嫌をお直し下さいますするならば、審作はいかようになりましても…』

『よく申した。浅香どのは、よい家来をおもちだ。しからば歴々の旗本に、こんなものを食わせようとしたそちを成敗してくれるわ』

三沢土佐は立ち上って、つかつかと審作の前に進むと、いきなり刀のこじりで、審作の額を突き、足をあげて蹴倒した。

『三沢どの』

『なんだ浅香…文句があるか』

『殿…』

審作は割られた額をぬぐいもせず、手を合せて啓之助をとめた。

立とうとする袖を美代吉が人知れず必死におさえている。

啓之助は、ふと、何がために、こんなことをしているのかと思うと、一切が馬鹿馬鹿しくなって来た。

『お叱り有難く』

『うむ、貴公も旗本なら旗本らしく、もそっと態度を鷹揚に、町人共に侮られぬよう気をつけなされ、心得のためにおきかせ申すが、田沼殿へさる大名からの贈物には、京人形一箱とあるのに開けて見れば衣裳美々しき、生きた京人形が現われたとやら…』

『拙者も聞き申したぞ』

久保も膝を乗り出していった。

『さる大身の進物には、青竹の籃に大鯖七ツ八ツ、野菜に、青柚子をあしらってあったが、何とその柚子を貫いた小刀は、天下の名工後藤祐乗の萩と薄を彫った柄の名品だったとのこと、お城勤めは、この心意気だ…さ、浅香どの、古参の方々のご機嫌直しに、これから吉原へ繰り出そう』



息子の縁談 をめぐる

鶴田の『縁談』騒動始末記

泣き出した岡田？

パーティで出演をけられる一幕

波島の主演で再發足

東映の正月映画として企画されていた『息子の縁談』（原作林房雄、演出春原政久）は主演の鶴田浩二の相手役〝ミドリ〟をめぐって久我美子、岡田茉莉子の対立となり、ついに製作者八木保太郎が身を引くという事態まで進展、企画を全くの白紙にかえすといった珍らしいケースとなったが、この裏には鶴田、岡田の愛情云々の噂さもあったときてはこの〝鶴田の縁談〟話題にならざるを得ない、このほど東映は主役を波島進にあらためて映画化の準備を始めたが、以下はその『息子の縁談』騒動の始末記である【写真は鶴田浩二】



この新聞連載小説の映画化が企画されたのは昨年の夏、それも松竹、新東宝、東映など各社が激しい争奪戦を演じた結果、東映が鶴田浩二主演という約束のもとに映画化権を握った因縁つきのもの

従って、企画されてから鶴田の体があく十月、十一月までを東映側としては延び延び待ったわけだがその間に彼が咽喉炎で入院するというおまけまでつき、ついにどうやら正月興行に間に合わせられる十二月初旬ギリギリまで延びてしまった

この間に八木保太郎プロデューサーは、東映マキノ専務と共にこの相手役〝ミドリ〟を物色した、大体マキノ専務は昔から久我美子の演技力を高くかっていたといわれるだけに先ず白羽の矢は彼女に立てられた、勿論八木プロデューサーも賛成、マキノ専務自らこの出演交渉を行った、その頃久我は松竹の『この広い空の何処かに』に出演中であったが、若槻マネジャーを通じて応諾した

一方岡田茉莉子はちょうどその頃鶴田と共演の『喧嘩囃子』をあげたばかりで、ニッポン放送の『愛の歴史』にも共演して二人の仲の好さは映画界に相当な話題をまいていた、これを裏書するように岡田のクレインズ・クラブ入りの話が起き、更にクレインズ・クラブからこの『息子の縁談』に岡田を出演させてはとの申入れが八木保太郎にあった

もちろん東映側としては岡田クラスの女優が不足している時だから早速この申し入れをのんだが、さて配役希望が久我を予定していた同じ〝ミドリ〟であったとは知らぬホトケのミドリさんだったわけだ

やがて準備も進みキャストを具体化することになったが、〝ミドリ〟が二人いるから話が複雑になった、久我のミドリ説にマキノ専務とにんじんくらぶ、岡田説にクレインズ・クラブと岡田出演を斡旋した八木保太郎が対立してしまった、この間の事情を消息通に訊くと

『マキノ専務は最初から久我美子だったわけで、岡田君の話があった時もミドリ以外のイカレた準主役級に考えていたのだ、それをクレインズが押してきたんで、八木さんもこれには困ったらしいが〝日の果て〟で鶴田と親しくなっていたので岡田説に回ったわけだ、ところがにんじんでも有馬稲子、岸恵子などが先頭になって久我のミドリははずれないと頑張った』と語っている



㊤久我美子　岡田茉莉子㊦

スターのメンツ問題まで発展したわけだが、こうした騒動の中にマキノ専務がプロデューサー主催のダンスパーティで岡田と踊りながら

『茉莉ッペなんか出てくれないでもいゝよ、俺の会社はちっとも困らねえぜ』といって岡田をワーッと泣かしてしまったそうだという話まで伝わり結局岡田はおりてしまった

そこで鶴田も出演を蹴り、また八木保太郎も民芸へ入団してついにこの企画、白紙にもどってしまったのである

さて東映はこれを新企画で製作する予定で目下キャスト選定中だが鶴田のかわりに波島進、ミドリに久我美子を内定したが、こゝであわれをとゞめたのが専属の脇役陣で、主役が波島ではバリューが弱いところから当初日野明子に予定した役を三浦光子に、星美智子を有馬稲子に変更して交渉をはじめせっかく良い役だとよろこんでいた彼女等をがっかりさせた、殊に日野などはくさって暮からスキーに出かけ、おかげで年賀状を欠礼して今になって電話でお年賀をいい回るという笑い話まで添えられている



㊤波島進　有馬稲子㊦

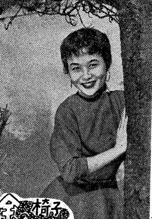


椅子を狙って ―⑫―

点数かせいだ美貌

開花またれる清純少女

シャンソン　中原美沙緒



（美）人であることは歌手として必ずしも必須条件ではないにしても、美しい方がトクなことはどの世界でも同じこと、そういう意味で昨秋日劇のシャンソン・レビューの舞台でデビューした中原美沙緒は、実力以上に点数を稼いだといってもいゝ過ぎではあるまい中原淳一画伯の姪という立場もポスター・ヴァリューに箔をつけたようだ

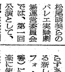
（新）人らしいいかにも清純な雰囲気の中に、チョッピリのぞかせたお色気もなかなかの評判だったが、さてシャンソンという花を開かせようとするには、まだまだ何といっても年輪の差がアリアリと現われる、幅と深味は通り一遍の勉強だけではどうにもならぬものかも知れない

（好）きなお手本は？『ジャックリーヌ・フランソワ、淡々と無技巧のようで、実は大変なテクニックを使ってんのネ、きいてるとたまんなくなっちゃって、自分で歌なんか歌いたくなっちゃうフフフ…』と悪戯ッ児のような表情が綻びる、幸い良い博労（マネジャー）もついていることだ、名馬になるもならぬもこゝ一、二年の精進次第だろう（審）

立体音響やガラス芸術使い

バレエ界最尖端のテスト・ケース

バレエ実験劇場第一回公演



川路明、秋山邦晴、北代省三、松尾明美らのバレエ実験劇場運営委員会では、第一回公演として、三月廿九日から三日間、俳優座劇場で『イルミナシオン』『乞食王子』『未来のイヴ』の三作品を発表することになった

バレエ実験劇場は、バレエの上でいろいろな実験を試みようとして出来上ったもので、オブジェ・モビイル（動く彫刻、サルトルのいう物質と生命の中間に存在する奇妙な造物）をセットとしてばかりでなく踊り手として使ったり、ミュージック・コンクレート（従来の楽器のみに頼らずあらゆる音を自由に駆使する新しい合成音楽）をステレオフォーン・システム（立体音響）によって再生してバレエ音楽に使ったりする

またヴィトリーヌという新しいガラス芸術による光の分光作用を踊りの中にとり入れたり、いずれも日本ばかりでなく世界でも試みられなかった最尖端の方法をとり入れて、テスト・ケースにしようという試みで、その成果が注目されている【写真は松尾明美】

自由チップ制　さくらめんと

映画やぶにらみ

三人の狙撃者（ユナイト作品）

▽…山間の小さな町に大統領がお忍びで清遊に来るというので、秘密警察や州警察が護衛に入りこみ、俄然町の平和な空気は緊張する、何故ならば数日前大統領を暗殺しようとする計画があることが判ったからである、こうした設定だからもう冒頭からスリルとサスペンスを盛上げるがこの作品の狙い、これはかなりの成功で最後まで一気に興味をひきずられる、演出リチャード・セール

▽…三人の暗殺団がひと足先に丘の上の一軒屋を占拠、駅のよく見渡せる窓から狙撃の準備を着々ととゝのえる、首領（フランク・シナトラ）は殺人業に唯一の生き甲斐を見出している変質者で、彼と彼の手中に陥った家人、町の保安官（スターリング・ヘイドン）などが大統領到着の一瞬を待つわけだ、この緊張した相当長い時間をシナトラが殆ど独り芝居するのだが、中々コクのある味を出して素晴しい、この間テレビの修理屋が入って来たり、警戒の警官が訪れたりと絶えず小さなヤマが積み重ねられるが、そういったテクニックも定石ながら堂に入っていて、まず娯楽作品としては上の出来である（静）



【写真はその一場面㊧シナトラとゲーツ】

大江戸千両囃子　…東映作品…

▽…歌って踊る美空ひばりと剣と踊りの東千代之介が初顔合せ、おまけに大友柳太朗が豪快なチャンバラを見せた上、女剣劇畑から大江美智子も特別出演とあれば、筋立てはどうあろうと、どのシーンでも楽しめますというお正月向の超娯楽作品になる、佐々木康演出に音楽は万城目正

▽…将軍家拝領の〝天女の扇〟をめぐって美空、東、大友、大江の善玉と家老（山茶花究）一味の悪玉が入り乱れて、中仙道は道中の追駈けもあり、旅役者一座の劇中劇に大江十八番の『お嬢吉三』で早変りありと、佐々木監督大童の演出、スターが多いのでその個人芸の見せ場に大変な苦労をはらっている、しかし熱血の若武者千代之介に『保名』を踊らせてみたり、急ぐ道中でひばりに歌わせたりは定石とはいえ何としてもいただけない、ラストに大友柳太朗が中山安兵衛もどきに赤ダスキで駈けつけるあたりは、いかに娯楽作品とはいえ、お道楽も度がすぎたようだ（秀）



その一場面　東千代之介㊧と大友柳太朗

都々逸　石井きんざ選

お世辞のいいのは曲者らしい女たらしじゃないかしら　長岡・柳家翔太郎

浮気稼業の舌三寸も悟にゃ女はもろいもの　東浦田・根本松翠

きのうは待たせて今夜は待って一緒に踊る共かせぎ　武蔵野・米島住郎

更けた街角演のくそばの笛を聴いてる二人連れ　墨田・良坊

あなたと一緒で旅館も汽車も今日は肩身の廣い旅　船橋・今井ちさと

凶と出たくじ破って捨てて足音さびしい影二つ　文京・木村いつ秋

赤い蹴出しについ迷わされて今夜はここときめた宿　墨田・良坊

◇

勝手者他人になってるつもりでいてもあたしは他人じゃないつもり　選者

はと笛

▽…ジャズシンガーと新東宝の映画女優という華やかな二股スター街道を歩んでいる新倉美子が、こんど母親とふたりで有楽町の毎日新館の中に『S』という男と女のおしゃれの店を開いた

▽…彼女は人も知る新国劇の総帥辰巳柳太郎の一人娘、ジャズ歌手になる時も、映画へ入る時も親父さんとしては芸界の苦労を身に沁みて感じているだけに大いに反対したそうだが、さてこんどのお店に対してはどうだったろうと口サガない楽屋雀が気に病んでいるそうな【写真は新倉美子】



薄田ツマ子さん（本名高山ツマ　新協劇団演技部）去る八日義兄倉田地蔵氏宅で心臓麻痺で急逝、葬儀は十五日午後二時新協劇団内で新協、中芸の合同葬で営む、父薄田研二が新協を離れて劇団中芸を結成後も新協に残存、現在まで主演女優として活躍して来た、卅二歳

東宝『どんぐり頓兵衛』再映画化　東宝ではその前身PCL時代に山本嘉次郎、エノケンのコンビで映画化した『どんぐり頓兵衛』を再映画化することになった

中川三郎タップダンス・スタジオを開設　タップ界のヴェテラン中川三郎は、最近衰微の一途をたどっているタップ・ダンスの再興を期して、こんど大岡山の自宅の傍にスタジオを開設、新人の育成につとめることになった　十四日一時から同スタジオで開場記念パーティを開く

松竹、ミス『銀座令嬢』コンテスト　松竹では『銀座令嬢』の完成に因んで廿日午前十時から銀座松竹で、ミス銀座令嬢コンテストを開催する、審査員は宮本幹也氏、月丘夢路、堀内真直監督など

赤い灯青い灯　盛場画信

上品な釜飯

たきたての釜飯のよさはこれからが季節だが、土釜で出してくれる店が銀座全線座横の通りにあるその名は『釜八』材料としてはカキがうまい。もちろん好みのものを注文していいが、元来上品な食べ物だから上品な家族連れでにぎわっている。豚モツならぬ本物の焼鳥もあるし、酒は菊正宗と、万事間違いない。こういう店だから値だんの方も心配はいらぬ。

寒風にそむいて

近くの新宿御苑を寒々とした空ッ風が吹いていても『クラブ・ベゴニヤ』にはいつも春風が音楽のリズムにのってただよっている　新宿三丁目のバス停留所前にあるコタニ楽器店の三階、はなやかにたのしく青春のよろこびを謳歌できる場所だ。ダンスホールとはいっても大体が二人づれで踊りにゆくところで、コーヒー代程度で踊れるのがうれしい。だからティーン・エイジャーの学生からサラリーマン、それと近ごろは中年の客がふえて家庭的な雰囲気がつよくなっている。―というよりそれだけダンスが普及したのだろう。タキシー・ダンサーもいるがみな親切でキャバレーなどのように悪ずれしていない。バンドはコタニ楽器店の直営だけにみごとで、ダンスのだいご味、人生のよろこびを分ちあう二人には去り難い場所となっている。疲れれば、いける人はカクテルにそうでない人はコーヒーに響くの憩いを楽しんできた…という風に踊れる。怪しげなマークや、不健康な遊びを知らぬ人たちの清らかに楽しめる楽園だ。



成吉思汗焼　渋谷大和田胡同

ことしは羊の年、羊といえば洋服とジンギス汗焼、どっちも肉体をホカホカにするが、とりわけジンギス汗焼は外蒙の寒風の中で生れ、世界征服の原動力となったほどの強精食わけて羊丸料理はその方の逸品だ。渋谷の『成吉思汗』はそれで有名だが、寒さといい年まわりといいまず試みて勇躍いちばんするにもってこいの食い物だ。焼羊肉の専門店でねだんは百円札一枚この睦月をジンギス汗焼でセイをつけてむつみあうなら、まさに天下泰平、鳩山さんも変な再軍備を考えなくなるだろう。

